

角川春樹氏初となる映画ロングインタビュー連載スタート

フリックス 雑誌FLIX「いつかギラギラする日 角川春樹の映画革命」連載開始

70年代、メディアミックスで日本映画界に大変革を起こした男が過去のすべてを初めて語る
(価格)917円+税 (発売日)2014年8月21日(木) (出版元)ビジネス社

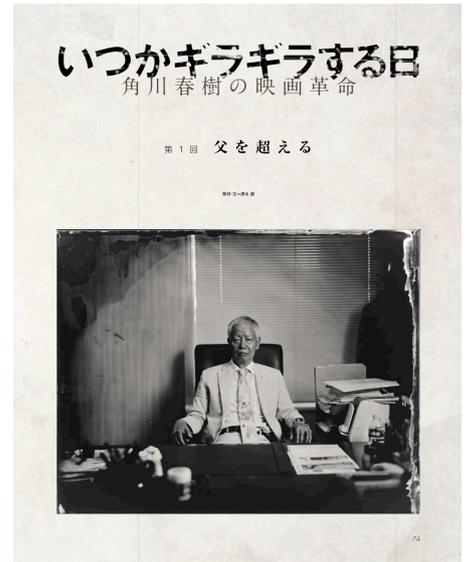
株式会社ビジネス社(東京都新宿区:代表取締役社長 唐津隆)は、2014年8月21日(木)に発売する『FLIX10月号』(隔月刊)にて、「いつかギラギラする日 角川春樹の映画革命」の連載をスタートいたします。

新連載「いつかギラギラする日 角川春樹の映画革命」では、斜陽産業と呼ばれていた1970年代半ばの日本映画界に現れ、出版・映画・音楽・テレビ…メディアを総動員して展開される大量宣伝「メディアミックス」を生み出し、大いなる変革をもたらした男、角川春樹氏が、その時代の映画とメディアミックスの内情について、初めてロングインタビュー形式で語ります。

インタビューでは、角川春樹氏が出版という異業種から旧態依然とした映画界に揺さぶりをかけ、若い観客に強く訴えかけた十数年を追って行きます。1970年代～80年代は、ルーカスやスピルバーグが切り拓く新しいハリウッド映画に胸躍らせると同時に、角川春樹映画が日本人を魅了してきました。メディアを総動員した大量宣伝の中に身を置き、劇場に足を運び、原作本を購読することで、日本人が同時代を生きる感覚を共有したその時代は、ネットによって人々が繋がり、あるいは分断された現代ではもう存在し得ない、巨大な共同幻想がありました。

第1回目のタイトルは「父を超える」。父が創業した角川書店入社と社内外での葛藤について、『ゲーテ詩集』など詩集のヒット、『卒業』、『ある愛の詩』、『ジャッカルの日』の誕生秘話やコンテンツとなった映画、書籍、音楽のヒット、文庫カバーの開発や単行本のスピーディな文庫化などのエピソードとともに語られています。

今回の連載開始について、FLIX 編集長の松下元綱は「角川春樹氏は今までも数々のインタビューオファーがあったようですが、すべて断ってきたようです。今回映画雑誌 FLIX での連載で、映画評論家の清水節氏が聞き手、ということで初めてロングインタビューが実現しました。角川氏は、映画プロデューサーとして映画監督としても規制の概念を破壊してきたイノベーター。雑誌 FLIX の読者層は 10代 20代が中心。物心ついた頃からインターネットとともにいた世代にとっては、逆にこの時代は未知の世界であり、角川春樹氏のフィルターを通じて語られるこの時代の映画は、新鮮で魅力的に映るのではないかと思います」と語っています。タイトルの「いつかギラギラした日」は角川春樹氏が手がけるはずが叶わず未遂に終わった映画のタイトルから。連載は、FLIX にて、1年間にわたり連載される予定です。



《 お問い合わせ先 》

株式会社ビジネス社 広報担当: 松矢

〒 162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

E-mail : matsuyapress@gmail.com 携帯: 09072611982

TEL03-5227-1602/ FAX 03-52271603

【概要】

雑誌名 : 『FLIX10月号』

連載名 : 「いつかギラギラする日 角川春樹の映画革命」

第1回タイトル:「父を超える」

取材・文: 清水節(映画評論家)

発売日 : 2014年8月21日

出版元 : ビジネス社

価格 : 917円+税

【プロフィール】

■角川春樹

1942年1月8日富山県に生まれる。国学院大学文学部卒業。65年角川書店に入社。75年代表取締役社長に就任。76年角川春樹事務所を設立、代表取締役役に就任し、映画製作に乗り出す。96年現在の角川春樹事務所を設立する。

■清水節

編集者・映画評論家。1962年東京・新宿生まれ。日藝映画学科、CM制作会社等を経て、映画を中心とする企画・編集・執筆・批評・出演活動を展開。「PREMIERE」「STARLOG」等を経て「シネマトゥデイ」「映画.com」「FLIX」「文化通信.com」ほか雑誌・ウェブ等で執筆。「BSフジ 映画大王」「J-WAVE 東京コンシェルジュ」等を経てテレビ・ラジオ他に出演。海外TVドラマ「GALACTICA／ギャラクティカ」の日本上陸を働きかけクリエイティブ・ディレクターとして企画制作。

【FLIX10月号 概要】

表紙:役所広司&岡田准一

★COVERインタビュー&撮り下ろし★

役所広司&岡田准一

★interviews★

山下智久『近キヨリ恋愛』、小瀧 望(ジャニーズWEST)『近キヨリ恋愛』、

瑛太&松田龍平『まほろ駅前狂騒曲』、

小栗 旬『ルパン三世』、唐沢寿明『イン・ザ・ヒーロー』、

長谷川博己&岸部一徳『舞妓はレディ』、

鈴木亮平&園子温監督『TOKYO TRIBE』、

伊藤英明&瀬々敬久監督『罪人の嘘』、阿部 寛『柘榴坂の仇討』

[特集]

大発掘! 次世代のイケメン英国俳優

嵐 『ピカ☆☆☆ンチ LIFE IS HARD たぶん HAPPY』紹介

★撮影現場レポート★

大倉忠義 『クローバー』

★海外インタビュー★

スカーレット・ヨハンソン『LUCY/ルーシー』、クリス・ブラット『ガーディアンズ・オブ・ギャラクシー』

ゲイリー・オールドマン『猿の惑星:新世紀(ライジング)』、オーランド・ブルーム『ケープタウン』

ニコール・キッドマン『グレース・オブ・モナコ 公妃の切り札』、ガエル・ガルシア・ベルナル『NOノー』

新連載 「いつかギラギラする日」角川春樹の映画革命

